

令和6年度福島県環境アドバイザー委嘱者名簿

R6.4.1

項目	氏名	役職等	専門分野	講演内容等
地球環境	★ 渡邊 明	●福島大学名誉教授	地球物理学	地球温暖化、気候変動、異常気象、豪雨・豪雪メカニズム
	長橋 良隆	●福島大学共生システム理工学類教授	地質学	火山噴火、破局噴火、火山災害、低地や湖の地質と古環境
	★ 川越 清樹	●福島大学共生システム理工学類教授	河川工学、水文学、自然災害科学	気候変動による水災害・水資源への影響、豪雨・雪氷融解に伴う災害発生機構と水環境変化等
	五味 馨	●国立研究開発法人国立環境研究所福島地域協働研究拠点地域環境創生研究室長	地域環境計画、統合評価モデル、将来シナリオ	地球温暖化対策、持続可能な地域づくり、地域の定量的分析
	★ 吉田 龍平	●福島大学共生システム理工学類准教授	気象学	気象予報、気候変動、異常気象、農作物生育予測
原子力	飯島 和毅	●国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島廃炉安全工学研究所 廃炉環境国際共同研究センター 研究主席	放射性物質の化学、放射性廃棄物、環境放射能	放射性廃棄物の処理処分における安全確保の考え方や放射性物質の移行挙動、福島県の環境中における放射性物質の移行挙動。
大気環境	★ 渡邊 明	●福島大学名誉教授	地球物理学	酸性雨、オキシダント汚染、放射能大気汚染
	佐藤 光	●福島天文同好会会長	星空観察	天体観察全般
	桂 伸夫	●いわき天文同好会会長	星空観察	天体観察、天体観測、光害
	★ 吉田 龍平	●福島大学共生システム理工学類准教授	気象学	気象予報、気候変動、異常気象、農作物生育予測
エネルギー	服部 靖弘	●福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 会長 ●新エネルギー産業推進アドバイザー	再生可能エネルギー全般	福島県の再生可能エネルギーの状況について
	柿崎 隆夫	●エネルギー・エージェンシーふくしまフェロー ●日本大学理工学部シニアリサーチフェロー（千葉県船橋市）	再生可能エネルギーとその応用、エネルギーネットワーク、再生可能エネルギーを利用した様々なシステム、持続可能な機械システム的设计論、ロボティクス及びヒューマンインターフェース、ほかシステム全般	カーボンニュートラルと再生可能エネルギー、スマートコミュニティ、再生可能エネルギー利用システム、持続可能なシステムについて、サステナブルな機械システムデザイン、フィールドロボティクス、SDGsとは、システム工学概論
	中西 恒雄	●NPO法人いわき環境研究室副理事長 ●いわき地域環境科学会幹事	身近な公害全般（大気・水質・リサイクル・騒音・振動・悪臭、特に、クリーンテクノロジー）、省エネルギーの分野	いわき市内の小学校・高校等で、主に、自然エネルギーに係る講座での講師を長年務めてきている。（今年度：平4小3回、いわき海星高校3回）。ボイラー協会講習会の講師として、複数の工業高校の生徒対象の講義を行っている。

令和6年度福島県環境アドバイザー委嘱者名簿

R6.4.1

項目	氏名	役職等	専門分野	講演内容等
環境マネジメント	後藤 忍	●福島大学共生システム理工学類教授	環境計画	人と自然の共生を目的とした空間計画（エコロジカル・ネットワーク）、循環型社会の捉え方、総合的環境指標の開発、環境教育の役割と実践、環境メディアの特性、原子力・放射線教育のあり方等
	河合 直樹	●河合環境コンサルタント事務所所長 ●特定非営利活動法人環境ネットやまがた代表	化学物質管理、化学物質リスクコミュニケーション、エコアクション21、労働安全衛生管理、省エネルギー	化学物質とどのように付き合うか、職場における化学物質管理、地球温暖化と私たちの暮らし、はじめよう！エコアクション21
	渡邊 邦雄	●ISO認証機関LRQA OHSプロダクトオーナー	環境マネジメント、環境対策	ISO関連、地球環境問題等
	戸川 卓哉	●国立研究開発法人国立環境研究所福島地域協働研究拠点・主任研究員	地域環境	地域づくりと環境共生
水環境	中村 玄正	●NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議 名誉顧問 ●日本大学名誉教授	環境工学、衛生工学	水質保全、猪苗代湖の課題、健全な水環境の創出めざして等 健全な水環境と循環型社会
	橋本 孝一	●NPO法人いわき環境研究室顧問 ●福島工業高等専門学校名誉教授	衛生工学、河川工学	河川環境、上下水道等
	★ 塘 忠 顕	●福島大学共生システム理工学類教授	昆虫学	水生生物、水環境保全、昆虫、生物多様性
	藤田 豊	●NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議理事長	環境水理学	猪苗代湖の自然浄化機構、猪苗代湖の水成層の変化と物質輸送、水草枯死後の水質に及ぼす影響、長瀬川河口周辺の地形変化、猪苗代湖における漂着廃棄物、川のはなし
	★ 平川 英人	●NPO法人いわき環境研究室理事兼事務局長 ●いわき地域環境科学会副会長	自然環境・水環境（特に、河川・海域等の魚類の生態）、生態系（外来種による生態系への影響について）	いわき市内小中高校（三和小、平4小、好間4小、中央台南中、泉小、いわき海星高）での「水環境」の学習支援講座では、長年、児童・生徒の川での生き物調査の現場で直接指導に当たってきている。支援時の講義では、川に棲む魚類や外来種等、河川生態系の話の分かりやすく参加者に説明している。
	佐々木 清	●NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議事務局 ●NPO法人放射線教育フォーラム会員 ●NACS-J自然観察指導員 ●福島大学共生システム理工学類客員研究員	水環境（特に河川底生水生生物による水質調査） 環境教育・放射線教育	「地域を流れる河川の水質変化を探る～水生生物と理化学的な水質調査を通して～」 「科学的に探究する力を育む放射線教育10年の歩み」 日本原子力学会東北支部功績賞記念講演「福島第一原子力発電所事故以降における福島県内放射線教育の展開」 環境教育出前講座や放射線教育出前授業を実施。ならびに、地域を流れる河川の水質調査やSDGs学習の支援活動を行っている。
水資源	柴崎 直明	●福島大学共生システム理工学類教授	地下水盆管理学、水文地質学、応用地質学	地下水盆の構造と地下水の流動、地下水の保全と有効活用
	★ 川越 清樹	●福島大学共生システム理工学類教授	河川工学、水文学、自然災害科学	気候変動による水災害・水資源への影響、豪雨・雪氷融解に伴う災害発生機構と水環境変化等

令和6年度福島県環境アドバイザー委嘱者名簿

R6.4.1

項目	氏名	役職等	専門分野	講演内容等
自然	★ 塘 忠 顕	●福島大学共生システム理工学類教授	昆虫学	水生生物、水環境保全、昆虫、生物多様性
	弦間 一郎	●福島市小鳥の森 アシスタント・レンジャー	野鳥観察、森林環境教育、里山保全、鳥類生息環境調査・保全	野鳥の保護と観察、里山の保全、幼児・小学生の自然体験
	星 一 彰	●福島県自然保護協会代表 ●福島県自然保護観察指導員連絡会代表 ●(公財)尾瀬保護財団評議員	自然観察	自然保護、環境教育
	齋藤 忠雄	●福島虫の会 会長	昆虫観察、自然観察	昆虫観察、自然観察
	佐藤 公	●磐梯山噴火記念館館長	火山防災、火山教育	活火山の防災、火山のすばらしさと恐ろしさ、ジオパーク
	鬼多見 賢	●猪苗代湖の自然を守る会代表 ●福島県猪苗代水環境センター	猪苗代湖の自然、環境保全活動、水環境	猪苗代湖の自然と環境等
	★ 平川 英人	●NPO法人いわき環境研究室理事兼事務局長 ●いわき地域環境科学会副会長	自然環境・水環境（特に、河川・海域等の魚類の生態）、生態系（外来種による生態系への影響について）	いわき市内小中高校（三和小、平4小、好間4小、中央台南中、泉小、いわき海星高）での「水環境」の学習支援講座では、長年、児童・生徒の川での生き物調査の現場で直接指導に当たってきている。支援時の講義では、川に棲む魚類や外来種等、河川生態系の話の分かりやすく参加者に説明している。
	星 昇	●一般社団法人湯本森・里研究所代表理事 ●天栄村文化財保護審議委員 ●福島県生物多様性推進協議会委員	里山史、植生景観史、植物学、生物多様性	静岡大学公開講座「里山の性格とその変貌・史資料に見る山林利用の変遷」（2008）。福島県野生動物保護サポーター研修会「里山の自然」（2013）。第69回全国植樹祭開催記念“もり”がたりシンポジウム（2016）。福島県もりの案内人養成講座「田園の景観」「植物の名前の由来と観察」（2012～）。
水澤 玲子	●福島大学人間発達文化学類数理自然科学コース准教授	島しょ生態学、植物の繁殖生態学	生物多様性、島しょ生態学、送粉生態学など。	
廃棄物	長澤 利枝	●NPO法人福島環境カウンセラー協会特別顧問 ●うつくしま地球温暖化防止活動推進員 ●南相馬市総合計画審議員 ●生涯学習環境アドバイザー	一般廃棄物、環境教育	ごみの減量とリサイクル・環境保全、省エネ、地球温暖化防止、災害被災地環境問題等
計	30名			

★ 印は複数の項目に携わります。